



## 基本情報

- 【首都】ソウル
- 【人口】約5,170万人(2017年5月現在)
- 【面積】約99,720km<sup>2</sup>
- 【言語】韓国語
- 【時差】なし



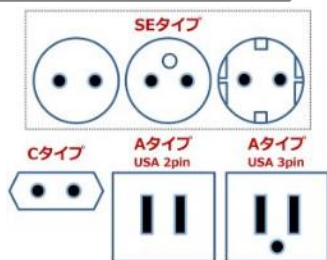
## ビザ

日本国籍の場合、以下の条件を満たせばビザは不要です。

- ・ 観光目的
- ・ 90日以内の滞在
- ・ パスポートの残存期間が入国時に3ヶ月以上ある



## 電圧・プラグ



主な電圧は220Vで、一部では110Vも使われています。110V用コンセントは日本と同じAタイプですが、220V用はCタイプもしくはSEタイプで日本のものとは異なります。事前に家電量販店などで用意しておく安心です。

## 気候

日本と似た気候で、はっきりとした四季の変化があります。夏は暑く雨が多いのに対し、冬は寒く乾燥し雪が降ります。国土が南北に長いので、気温差が大きいことも特徴です。朝晩は特に冷え込むため、厚手のコートの他にマフラーなど脱ぎ着できる防寒具があると便利です。

	2月	平均気温 (°C)	平均降水量 (mm)
平昌		-5.3	44
江陵		1.6	60
ソウル		0.6	25
東京		5.7	56

## 通貨

韓国の通貨単位は「ウォン」で、レートは1000W=約91円です。(2016.11)  
日本よりも韓国で両替を行う方が、レートが良いと言われています。クレジットカードの通用度も高く、ほとんどの場所で利用可能です。



## 知っておくと便利な韓国のマナーと習慣

- ◆マナー  
韓国では儒教の思想が重んじられており、交通公共機関などで、目上の人に席を譲るなど、目下の者が、目上の人を敬うことを非常に大切にしています。目上の人と同席する場での喫煙や飲酒のマナーにも注意が必要です。
- ◆食事  
韓国料理は、ごはんとスープ類を食べるときはスプーンで食べます。食器類は(スープもご飯も)手に持って食べることはなく、手に持つこと、器に直接口を付けることは「行儀が悪いこと」とされています。おかず類は箸で食べます。
- ◆撮影禁止の場所  
韓国では国家保安の為、撮影禁止の場所があります。寺院や博物館など観光地の施設でも注意が必要です。規制は、緩やかになってはいますが、軍事施設などには、カメラを向けないようにしてください。

## カン ヌン 江陵 강릉

日の出が絶景の  
ビーチリゾート



写真提供：韓国観光公社

### ◆鳥竹軒(オジュツコン)



写真提供：韓国観光公社

鳥竹軒は1963年に宝物第165号として指定された遺跡です。李朝期の大儒学者である李栗谷とその母である申師任堂はそれぞれ₩5千紙幣と₩5万紙幣の肖像として描かれています。鳥竹軒は、その周囲が黒い竹に囲まれていることからその名が付けられ、現在では多くの韓国の修学旅行生が訪れる人気スポットとなっています。

### ◆正東津(チョンドンジン)

正東津駅は『世界でもっとも海に近いとされる駅』で、日の出の名所としても有名です。朝鮮時代、ソウルの光化門を基準として正東(東側)に位置していることから正東津という名前になったと言われています。景勝を楽しめる『海岸列車』は全席が海岸側を向くように配置されており、たくさんの観光客が訪れています。



### ◆スンドゥブ料理



江陵の名物料理として『草堂純豆腐』。草堂純豆腐の歴史は深く、特徴として、にがりのかわりに東海のきれいな海水を使って豆腐を作っています。毎日手作りされる豆腐料理を朝食として食堂に訪れる観光客も多いそうです。

### ◆基本情報

江陵(カンヌン)は、ソウルからの高速バスで約3時間のところに位置する東海岸の都市で、美しい景色とビーチリゾートとして人気があります。北には東草、南には東海が位置し、江陵は東海岸観光の中心地として多くの観光客が訪れています。

市内には260店以上もカフェがあり、コーヒーの街としても知られており、旅の休憩場所としても人気があります。

また、旧暦5月に行われる「江陵端午祭」は無形文化財に登録されているなど、新旧の文化が融合した街です。



- 面積：約1,040 km<sup>2</sup> (2007年時)
- 人口：約21万7千人 (2009年時)



## アルペンシア リゾート

冬季平昌大会  
競技会場の1つ



### ◆基本情報

江原道平昌エリアに位置するアルペンシアリゾートは、大型宿泊施設、国際規模のスキー場、ゴルフ場などがある複合リゾートです。2008年にはバイアスロンワールドカップが開催されました。2018年「平昌冬季オリンピック」では、アルペンスキー、スキージャンプ、スノーボードなど多数の競技会場となっており、各会場でエキサイティングな戦いをご覧いただけます。

(下記地図参照)

周辺には、五台山国立公園があり、自然豊かな森の道をのんびり散策したり、穏やかな時を過ごすことのできる寺院なども観光にはお勧めです。



### ◆スキージャンプタワー

アルペンシアのスキージャンプ台は、実際の上って見学することができます。最上階にはラウンジと展望台があり、展望台からは、広大な平昌の景色をお楽しみいただけます。

競技以外にも映画などの撮影地として使われることが多く、韓国代表チームの実話をベースにした映画『国家代表』のロケ地としても有名です。



### ◆大関嶺スキー歴史館(テグアンリョン)



アルペンシアスタジアムの2階にはスキー歴史館があります。こちらでは20世紀初めのスキー用具や写真、歴代の韓国選手のメダルやトロフィーなどが展示されています。

(大会期間中は、入場規制により入館いただけない場合があります。)

### ◆平昌オリンピックプラザ

○文化・ICT体験館

・勧告を代表する芸術作品の展示および、公演、ICTのデモンストレーションおよび体験ができます。

○文化遺産広報館および伝統文化体験ゾーン

・無形文化財保持者プログラム（機能、芸能、公演など）および伝統文化の展示、公演および体験イベントの開催。

○メダルプラザ：4千名収容

・冬季オリンピックならではの特別な空間であり、メダル授与式および公演が繰り広げられる祭りの場です。



資料・画像提供：韓国観光公社